

<p>・ドラッグストアのチェーン店だと相談出来る薬剤師が少ないことが多々ある(大手のスーパーなどでも)。似たような薬がたくさんあり、どれを購入したらいいのか相談しやすいよう、名札等で分かりやすいように工夫してほしい</p> <p>・ネットでは過大広告にならないよう監視体制が必要だ。成分表示等、必要な情報(薬の外箱やラベルに記載されていること)を正確に提示してほしい</p>	女性	30代	パート・アルバイト
<p>インターネット販売を利用するとすれば、ドラッグストア以上に価格が安いこと。薬について、最低でも外箱の注意事項が分かることが必要だと思う。インターネット販売に期待するのは、安価なので高い物は買わない。病院から処方された薬をドラッグストアで購入する価格とインターネット販売の価格が即座に比較出来れば一番良い(自分の場合は1回の通院で1ヶ月分の薬を処方されるため、まとまった量と額になるため。しかも毎回同じ種類の薬が大半のため、購入比較のためのタイムラグ、投薬の緊急性が比較的少ないため)</p>	男性	50代	現業系・サービス系従事者
<p>もし、自分が運転できなくなった場合、インターネットでも薬を購入すると思う。ただし医者と同じ薬を探して購入すると思う</p>	男性	50代	事務系・技術系従事者
<p>近くに薬局などがなかったり、体の不自由な方にはネット販売は必要なのかもしれないが、私は使用したいと思わない。近くにお店もあり相談もしやすいので</p>	女性	40代	専業主婦
<p>インターネットは使わないので分からない</p>	女性	60代	商工・自営業
<p>インターネットは使わないので意味が分からない</p>	男性	70歳以上	農・林・漁業
<p>私は今のところ、毎日飲んでる薬がないため、インターネットで買う必要がなく、風邪や目薬が必要な時は近所の診療所で処方してもらっている。しかし、高齢者や離島の方々はインターネット販売も便利が良いと思う。薬剤には副作用もあるため、購入者に副作用や飲み合わせについて理解してもらえるようなシステムになっていけば不安や疑問も少ないだろう</p>	女性	40代	事務系・技術系従事者
<p>インターネット販売はやらない方が良い</p>	男性	70歳以上	農・林・漁業
<p>自己判断により薬を内服し、結果として悪化してしまうケースを時々見る。医師の判断のもと、処方→薬の説明→内服→再診察 これが望ましい</p>	女性	50代	事務系・技術系従事者
<p>インターネット販売には不安である</p>	男性	70歳以上	農・林・漁業
<p>問20-H,Iだが、配置薬を買うのであれば薬屋さんが家まで来てくれるので、薬についてのアドバイスも受けられる。従ってインターネット販売は必要なし</p>	男性	40代	現業系・サービス系従事者
<p>販売は結構だが、買う人(病人)の立場になり人間として(他の動物にはない)優しさ、心が通じ合う、心配りある商売であってほしい</p>	男性	70歳以上	無職
<p>私個人としては、薬剤師さんのいる薬局で購入している。細かく説明をしてくれ安心だし信頼関係がある</p>	女性	70歳以上	専業主婦
<p>“売ってしまったらおしまい”という感じがする</p>	女性	50代	専業主婦
<p>相手がどのような方か判断できないのが怖い。薬も良い方向なら善だが、悪い方向になれば毒である</p>	女性	60代	商工・自営業

実際に目で見て確認してからでないといふ不安だ。薬の効能はインターネットで調べれば安心出来るが、今まで買ったことがない。息子たちの年代は利用しているようだが、質問の中にもあったように、偽薬等が手に入りやすくなり問題が生じることが多くなりそう で賛成できない	女性	60代	専業主婦
最高裁違憲判決が出たこともあり、出来る限り契約自由の原則を尊重すべきと考える	男性	50代	農・林・漁業
薬は薬局でしか買わない。安心して使用出来る。自分で買うことができなくなった時は同居の子どもに頼むと思う。ただ離島や自分で買いに行けない人はインターネットは便利だと思う。しかし副作用や薬に頼ることが多くなると思う	男性	70歳以上	現業系・サービス系従事者
病歴や薬の依存症など、人によりインターネットでは購入しない方が良い人もいるので、病院(医師)より購入許可(許可証)があれば利用できたり、購入後、本人が購入したのか又は偽称して購入したかの確認ができれば、インターネット販売も有効だと思う	女性	40代	パート・アルバイト
事細かく説明を聞きたい。どのような方法で購入しようとも、体に対する反応については自身が納得出来ることが大切だ。自分は納得できないと購入しようとは思わない。高価な健康食品は必要だと思えば無理してでも購入しようと思う。効果については今一明確でないことに不満も感じるが、効果が出ることに大いに期待をし、相変わらず購入している現状である	女性	50代	事務系・技術系従事者
インターネットそのものがない	女性	70歳以上	無職
インターネット販売は危険だ	男性	60代	農・林・漁業
やはり医者及び薬局で説明してもらった方が自分は納得出来る	男性	50代	無職
今は薬局に行っているが、いずれはインターネットになるだろう	女性	70歳以上	農・林・漁業
必要な薬が必要な人へ安価で早く手に届くようになれば良いが、飲み合わせや違法な薬、そのようなものが簡単に手に入りやすくなるのも困ると思う	女性	30代	パート・アルバイト
薬は、ある時には毒にもなると思う。やはり自分が病気になったら医師に診てもらおうのでインターネット購入はしない	女性	70歳以上	農・林・漁業
インターネットがない	女性	70歳以上	無職
ドラッグストアで働いて学んだこともあります。お客様は人により多くの薬(ビタミンなどでも何種類も)を利用する方もいて、大量に飲んでいる方がいることを知りました。正しい知識なしに薬に頼りすぎです。個人が薬を知り、自身は何が必要であるか知っていることが大切だと感じました。インターネットでの利用は便利な部分と不安な部分の二面性を感じます。適切な薬の利用、安全性の面でのサポートがほしいです	女性	50代	パート・アルバイト
インターネットでのクスの購入は基本的に反対です。大量に購入して、期限が過ぎてしまっても平気で服用してしまいそうで不安です。シップなどの貼り薬や目薬程度なら良いと思いますが、飲み薬は飲み合わせの心配もあります	女性	40代	パート・アルバイト
山村に住んでいるため、インターネットの利用と言っても使わない年寄りの多い地なので、あまり関心がない。今後、年配の人がインターネットを利用できるようになれば利便性があると思うが、自己責任になるのでセーフティネットが必要だと思う	女性	50代	事務系・技術系従事者
インターネットでの販売は信用出来ないと思います	女性	70歳以上	農・林・漁業
副作用やアレルギーについての知識、対策が不可欠。自己責任の考え方は反対	男性	60代	農・林・漁業

インターネット販売は個人情報の漏洩やウイルスの感染、粗悪品の販売等のリスクがあり利用する気にはならない	男性	60代	無職
高齢でインターネットが使いません	女性	70歳以上	農・林・漁業
購入する薬に対する知識がある人は良いと思う。しかし、世の中知識のない人が多く、その人たちがネットで安易に薬を購入することはいけない！と思う。安易な規制緩和はいかん！！	男性	50代	商工・自営業
外国製品など信頼性に問題があっても許認可の枠を越えてしまうので信用出来ない。心身ともに(効き目があると思われるが)本当は良くない薬品を手にするのにハードルが低くなるのは問題だ	男性	60代	役員・管理職・自由業
偽の薬などが出回らないようチェック機能をきちんとすべき。時と場合によりネット購入もありと思う。それによってドラッグストアなどがつぶれてしまい近くにお店がなくなるのは困る	女性	40代	専業主婦
薬に関する相談や説明を24時間受け付けてくれて、回答してくれるとありがたいのではないのでしょうか。今でもそういったサイトがあるかもしれませんが、一般的には知られていない(または公的機関もないのかもしれません)。薬のネット販売を開始するには、こういったネット上の相談窓口が必要と思います	男性	60代	農・林・漁業
処方した薬剤師より、この印(マーク)のついたもの、薬品メーカー、薬品名を公表して、患者の症状にあったものであればと推薦してくれたら良いと思います	男性	60代	無職
離島や僻地などでは利便性が高まるとは言え、危険でもあると思います。自己責任ということを利用する人が強く認識出来るように、販売をする方々もシステムの中に組み込んでほしいと思うとともに、個々が危機管理する能力を高める必要があると思います。また、未成年者への販売なども考慮してほしいです	女性	30代	パート・アルバイト
インターネットに携わらない生活をしている私にはあまり関係もないですが、必要としている方もいるのでしようから、全く反対というのもどうかと思います	女性	50代	事務系・技術系従事者
薬のインターネット販売について、自分は利用する必要を感じていないが、一律に禁止することは間違いである	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
薬ひとつで体が良くなったりするが、飲み方を間違えてしまったら、それだけで危険なものになってしまう。インターネット販売は賛成できないし信用もできない。間20-Eのようなことが増えると思う	女性	20代	事務系・技術系従事者
医療機関(主治医)にすべてを委ねるべきだ	男性	60代	無職
インターネットで薬を購入するのは限度があると思う。身近でかかりつけの医師や相談出来る薬剤師は必要だと思う	男性	30代	農・林・漁業
インターネット販売は洋服のみで薬の購入はしない。病気があるので薬はすべて医者に聞き、ドラッグストア・スーパーも近くにあるので十分だ	女性	60代	専業主婦
処方箋が必要な薬かどうかにもよるが、不本意な目的で使用することを考えるならば、きっとどのような形であっても同じだろう。しかし、監視システムがない場合は、やはり安易な購入が可能となり、目的外使用や安全性が保たれないリスクは高まると思う	男性	40代	その他
インターネットはやっていないのでよく分からないが、通販はどんな物がくるのか不安だ。薬は説明を聞き対面でもらわないと飲み合わせや副作用が心配だ	女性	50代	事務系・技術系従事者

老人などインターネットに慣れていないことや簡単に購入できてしまうことでデメリットが増えてしまうのではないかと思う。一般の人でも、特別な薬(ドラッグストアに置いていない薬)などが買えてしまうので、インターネット販売を行うのは良くない	男性	30代	事務系・技術系従事者
自由に薬を買えるため、飲み合わせによる病気の悪化が考えられる	男性	50代	商工・自営業
リスクを挙げればきりが無いが、利便性を考えたら(高齢化社会)やるしかないと思う。出来るだけの方策を立て、安全性や有効性を確保すべきことは言うまでもない	女性	60代	事務系・技術系従事者
インターネットは便利なので、規制は出来るだけ緩やかにすべきだと思う	男性	60代	農・林・漁業
インターネット販売で頼んだ薬と違うものが来たという心配がある。手に取って見れないのは不安がある	男性	20代	現業系・サービス系従事者
インターネット販売について:スマートフォン、タブレット等の普及によりインターネットの利用がより身近になってきたと感じるが、高齢者(私の父母や祖父母の世代)は利用することが出来ないと思う	男性	20代	事務系・技術系従事者
インターネット販売は自己責任において賛成	女性	50代	パート・アルバイト
薬は医師の処方したものであっても副作用が出る。私はそれで大変な目に遭ったので薬に対しては慎重だ。インターネット購入は論外だ。知識を得るためにはインターネットは便利だが、薬購入に関しては直接説明を受けたい	女性	60代	専業主婦
多少の不便はあっても対面販売を原則とすべきだと思う。しかし、体の不自由な方や交通事情等でインターネット販売を認めざるを得ない場合もあると思う	女性	60代	パート・アルバイト
インターネットで購入出来ることで、なかなか店まで行けない人々には便利だと思う。但しインターネットは幅広い年代がアクセスするので、その管理をどうするのか?また、インターネット利用が出来ない高齢者はどうするのか?他の薬との飲み合わせや注意点などやネット販売店の信用度等、いろいろ心配な点がある。これからの課題ですね。薬局が遠く、ネットも難しい方にはもっと簡単な方法で注文が出来るようなシステムがあると良い。高齢化社会の日本ですので検討してほしい	女性	30代	専業主婦
医師の処方に従う。信頼が第一だ	男性	60代	商工・自営業
インターネット販売は画面を見て読むだけで、疑問に思うことがすぐに分からないので不安だ。また、販売責任者の所在がごまかされそうなので販売はやらない方が良い	男性	70歳以上	農・林・漁業
インターネットは出来ないし置き薬は高上りだ	女性	70歳以上	無職
近所に多くのドラッグストアがあるので購入には不便を感じていないが、不便な地域に住んでいる人々はどうなんだろうと考える。インターネット販売は安全と思われる商品に絞った方が良い。種類が多く(例えば風邪薬や目薬など)どれを選べば良いか迷ってしまう。中身はあまり変わらないのだろうか?	女性	20代	学生
薬はインターネットで購入するものではない。体に対する影響が大きいため	男性	50代	現業系・サービス系従事者
具合が悪い時や急いでいる時はインターネットではなく店で買う。妊娠検査薬など店で買うのが恥ずかしいものはネットで買う	女性	20代	専業主婦
近所に病院があるので病院に行く。症状が軽いときは薬局に行き相談するので、今のところ不自由していない	女性	70歳以上	専業主婦

25歳の頃、薬疹になり一週間入院したことがある。医者に処方された薬が体に合わず、以来、新しい薬を購入する際は必ず薬剤師に確認してからでないと購入できない。誰でも突然発症する可能性があるので、ネット販売には賛成しかねる。次回、同じ成分の入ったものを服用すると劇症肝炎を発症すると言われている	女性	40代	パート・アルバイト
インターネット販売も一つの購入方法だ	男性	50代	商工・自営業
配置薬を利用しているが、副作用や悪いことは一つも言わないので、これで良いのだろうかと思ひ飲んでいる	女性	70歳以上	無職
便利だと思うが、年寄にはインターネットそのものが無理である	男性	50代	農・林・漁業
私自身、ネット販売で毎月サプリメントが届くようになっているので当たり前になっている。日頃、手に入りやすく自分で効用に満足しているものは安心して頼めるが、初めて買うものになると心配である。詳しい説明がほしいと思う	女性	40代	現業系・サービス系従事者
病院で診察を受けてから薬を処方してもらう方が安全だ	女性	60代	専業主婦
自分に合った薬は病院等で診察してもらい、よく説明してもらった方が良い	女性	50代	専業主婦
どのような状況でその薬を買うのが分からないため、やめた方が良い	女性	20代	事務系・技術系従事者
信用性がない	男性	70歳以上	無職
価格が高いため、他の品物と同じようにインターネット販売で安く購入出来ることはとても良い	男性	50代	役員・管理職・自由業
二面性があることを理解し自己責任で考えることが出来るなら、インターネット販売を進めても良い。自己責任→販売履歴等のデータ(個人情報含め)が公的機関でも分析され、安全性を高めることに使用してもOKなら	男性	40代	現業系・サービス系従事者
問20はインターネットがないので考えてもみない	女性	70歳以上	農・林・漁業
面倒くさい	男性	60代	無職
店より価格が安ければ購入する	男性	60代	無職
病気や体の状態に直接影響する薬なので分かりやすい説明が必要だ。インターネット販売は便利な反面リスク等、不安がある	男性	50代	事務系・技術系従事者
インターネット販売しているものは全てではないが、医師が診察し処方してくれる薬のように安心出来ないしリスクも高い	男性	50代	農・林・漁業
薬により効果は全然違うが、それは当たり前なことである一方、風邪薬ひとつ出すにしても、10人いたら10人が同じではない症状でも同じ風邪薬を処方される。それは少し怖い気もする。薬ひとつとっても安易に内服していいものなのか？薬に対する自身の知識を身に付けたい	女性	30代	パート・アルバイト
今まで、あまり薬に頼らない生活を送ってこれたので、本当に必要な人にとってどうなのだろうか考えてしまう。インターネットの良さは分かるが、薬というのは、その人の体、生命に関することなので、信頼出来る医療機関や薬局で直接話し、購入するのがベストだと思う。ただ私たちの住んでいる所もそうだが、薬局が遠かったりすると買いに行くだけで疲れてしまう。薬の種類にもよると思うが、手に入りやすい手段があるのも確かに良いことだと思う	女性	60代	パート・アルバイト

<p>・軽度の不調、健康維持、病気の予防などのためにはインターネットも便利だと思うが、現在月2回の通院治療中の自分には考えられない(幸い薬局も近い)</p> <p>・薬に関する相談、説明はもちろんのこと「いかがですか」といつでも先方から尋ねてもらえ、ドクターに言えないことも話せる、人と人の交わりがある薬局の存在は自分にとっては大切</p> <p>・友人とその息子さんが、インターネットで自分の症状を判断し、大量のサプリメントを購入し服用している。依存に近いと感じると共に、勝手な服用は危険とも思う</p>	女性	50代	専業主婦
<p>・医薬分業が進んでいる。薬局で薬を購入する機会が増えた。昔より薬剤師と接する機会があるということだ。でも、医薬分業のメリットが実感できない。薬剤師と接しても医者の処方箋の単なる再確認?そもそも、どのような症状でこの処方をされたのか知らずに接してくるわけなので、大した質問が出来るわけもなく、有効なアドバイスはもらえる可能性が低いと思っている。現在、定期的に服用する必要も医者へ行く必要もない人間だからかもしれないが…お薬手帳で自分の処方歴を管理し、複数の病院にかかる方にはメリットがあるかもしれない。そのような方々は、行きつけの薬局とお薬手帳で万全の管理が出来るでしょう。インターネットであろうと、行きつけの薬局であろうと管理は自分次第だと思う</p> <p>・病院間、薬局間の情報のやり取りはないだろうから、個人が自分の情報を管理する、出来ることが前提の制度であり、インターネットか窓口かは手段にすぎないですね。規制は町の薬局のためにあると思う。多くの業種で町のお店がつぶれてきたので、町の維持の視点で議論してほしい</p>	女性	40代	事務系・技術系従事者
インターネットは信用できない部分が多い	女性	40代	パート・アルバイト
インターネットは一步間違つと大変なことになるので、薬を販売することはやめた方が良い。必ず、説明をしてくれる人がいる所で購入するだけにした方が安全だ	女性	40代	無職
薬の成分等、理解している人ならインターネット購入も良いと思うが、理解不足の人が自由に購入出来るとアレルギー等の発生は多くなると思う	男性	60代	農・林・漁業
インターネットができない場合利用できないのか?	女性	60代	専業主婦
薬は薬剤師のいる店で買うのが良い	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
インターネット販売は良いと思うが、子供へのセキュリティー、お年寄りの間違いなどの防止にいろいろなアイデアが必要だと思います	男性	30代	現業系・サービス系従事者
自分としては現状不要であるが、必要な方の利便性を考えると、あっても良いと思う	男性	40代	役員・管理職・自由業
インターネットはやっていないので分かりませんが、出来たらちゃんと医師に相談して体、状態にあった薬を服用するのがベストだと思います	男性	70歳以上	無職
信頼関係が構築される仕組みが前提になければならない	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
薬(医薬品)は体質や体調など人によって違うので、いつでもどこでも販売出来るのは良いと思わない。もしインターネットで買うならば自己責任であると思う。インターネットでの販売はまだ始まったばかりなので、これから問題が出てくると思います	女性	50代	現業系・サービス系従事者
販売側は販売後のことにも責任を持つくらいの考えで販売してほしい	女性	50代	事務系・現業系従事者

体が不自由な方や離島や僻地に住んでいる方にとってはとても良いと思う。しかし正しい判断ができない方が安易に購入出来るの問題があるような気がします。たばこを購入する時のような方法も良いかと思う	女性	40代	パート・アルバイト
本当に薬を必要としていて、なかなか購入できない環境の方々にとっては利便性が高まり賛成出来るが、誰でも購入出来る、利益を求めて薬の粗悪品が広まるなど、新たに犯罪を巻き起こす可能性は大いにある。精神面においても、対面で直接説明を受ける方が、信憑性もあるし、何より安心感が持てる気がする	男性	30代	無職
インターネットの操作が上手に出来ません	女性	70歳以上	専業主婦
目が悪いため、ネットで販売されている高価な薬を買おうか迷っている。本当に効くかどうか分からない。効くとすれば一生続けなければならない。どういう成分がどれだけ入っているのか表示されていないので不安。その点、スーパーやドラッグストアの健康食品は表示が分かりやすく安価なので良いが、効かないかもしれないという不安もある	女性	50代	専業主婦
我が家では医者から出る薬を信頼して服用しております。副作用があることを恐れていますが、今のところ経験しておりません。国保のおかげで一割でいただけるので、薬局で購入するより安上がりです。将来、国保の保全が出来るのか心配ではありますが	女性	70歳以上	専業主婦
患者の質問に答えられるようになれば良い	男性	60代	役員・管理職・自由業
常習性がある一部の薬を除き、利便性向上のためにインターネット販売をやるべき	男性	50代	役員・管理職・自由業
薬はインターネットで買いたいと思いません	女性	50代	事務系・技術系従事者
・子ども達もインターネットで、薬ではないけれど買い物をしています。結構返品もあり、やはり実際手にとって見ないと失敗だったと言っています。私はこれからもインターネットでの購入はしません ・昨年9月、咳が止まらず市販薬をずっと飲み続けていたけれど全く治らず、病院へ行ったら3日で回復しました。自己判断は怖いと思いました	女性	50代	現業系・サービス系従事者
インターネットは自己責任になってしまい怖いと思う	男性	20代	学生
副作用が出そうで戸惑うこともあるけれど、絶対に病気を治そうと思って服用しています。近い将来、薬をもっと安心して飲める日が来ると良いですね。お薬を飲むたびに、この一粒、一包が効くようにと思い、また処方して下さった薬剤師さん、先生方に感謝です	女性	30代	専業主婦
インターネット販売について、いまひとつ理解できていません	男性	60代	無職
病院の薬しか飲まない	男性	70歳以上	無職
・消毒液のようなものならいざ知らず、飲み薬のようなものは必ず医師の診断のものと服用すべきだと思う。処方していただく薬は、医師も薬剤師さんもよく説明してくれた上に、説明書までいただけ安心です ・脱法ハーブとか違法ドラッグ等、良いものと勘違いするような言い方で人々の健康を損なうことは悲しいことです。言葉のみは危うい	女性	70歳以上	専業主婦
私の場合、病院へかかっているため病院指定の薬局で薬をもらっています。薬剤師さんと話をしたり、相談や説明を受けているので安心です	男性	50代	商工・自営業
薬を服用している人が多く、インターネット利用となれば若い人の中にますます薬に依存する人が増えると思不安です。薬の副作用はあるものと思っています	男性	70歳以上	商工・自営業

インターネットで買える薬は、ビタミン剤やかぜ薬程度なら良いと思う	男性	30代	商工・自営業
直接会って話せないのは不安がある	男性	50代	無職
山奥なので、市内まで車で1時間ほど行かないと薬は買えません。置き薬でとりあえず様子を見て、その後診療所へ行くという感じです。 薬局は、薬の説明をしてくれ相談も出来るので安心ですが定価なので高い気がします。ドラッグストアでは、ただ買い物カゴに入れてレジを通るだけなのでインターネットでの購入とさほど変わらないのでは思ったりしますが、薬剤師さんがいるので聞きたいことがあった時や、どれを買おうか迷った時便利です。 薬局は受診後、処方箋が出た時にしか行かないです(敷居が高い感じ)。薬は本当は怖いものだと思うのでネットでお気軽に買えるのはどうかと思います。何度も使っていて、よく知っているサプリメント程度ならありかと思いますが。 昔名古屋に住んでいた時、近くに小さな薬局がありました。夫婦二人でやっていて、薬のことを本当に気軽に相談ができ、親切・丁寧に教えてくれました。化粧品も扱っていて、アレルギーのことも何でも相談出来る薬局でした。大きなドラッグストアに対抗するのは大変だったと思いますが、洗剤・シャンプー、トイレットペーパーなど雑貨類は安売りしていました。そういう思いのある薬局はなかなか見当たりません。対面販売(特に薬の場合)薬剤師との信頼関係あってこそなのかもしれないと思います。薬は毒と同じだと思うので、慎重に扱うべきものと思います。 せめて、今の診療所に薬剤師がいるとか、支所の一角に薬剤師のいる薬局をつくってもらえると有難いです	女性	40代	専業主婦
インターネット等は便利かもしれませんが、私は信頼できません	女性	60代	専業主婦
薬の種類や内容についての判断の対象になる	男性	70歳以上	農・林・漁業
老人でインターネットなど分からない	女性	70歳以上	専業主婦
・相談場となるコールセンター等が24時間対応で専門科であれば、インターネット販売も良いかと思うが、同時にいろいろな問題が出てくると思う ・離島等では利便性が高まると思うが、高齢者が多いと予想され、そもそも普及するののか?	女性	20代	事務系・技術系従事者
薬局、薬店のない地域にも、責任を持って薬を販売出来る形態を作れないものかと思えます	男性	70歳以上	農・林・漁業
対面販売が好ましいと思う	女性	50代	現業系・サービス系従事者
本や食べ物などほとんどネットで買います。ですが薬は急に必要なものでないので、買えるとしても時間をかけて研究して買います	男性	60代	商工・自営業
インターネットで薬を購入している場合があるので、いろいろリスクがあるとは思いますが、インターネット販売が全面的に中止になるのは少し残念です	男性	20代	事務系・技術系従事者
インターネットを利用していません	女性	70歳以上	専業主婦
インターネットを使えないお年寄り等には無理がある	女性	60代	専業主婦
薬をどこで購入するかは、消費者が選択するべきだと思う。規制すべきではない	男性	50代	役員・管理職・自由業
薬は自分で購入するより、きちんと医療機関へかかった方が安全だし、金額も安い	女性	30代	専業主婦
薬局によって値段が違うのはどうなっているのでしょうか?	女性	70歳以上	農・林・漁業

インターネットは利用するが、ネットで買い物をしたことはありません。これからも買い物する気はないです。信用できないし、怖い	女性	60代	農・林・漁業
高齢者なのでかかりつけの医師に相談し薬を処方してもらっている。携帯は通話のみでインターネット販売には全く関心なし。もちろんパソコンも使用していない	女性	70歳以上	パート・アルバイト
薬の使用の多いのは、大抵ネットを使えない年代の人たち。ネットを使いこなせる年代の人たちは薬のネット販売を必須の緊急サービスとは思っていない。問題解決の切り口は別に模索しないとイケないと思う	男性	50代	無職
自分はインターネット販売は全く利用していないし、利用する意志もないけれど、僻地や離島など薬を購入することが難しい場合などは、インターネットの利用も選択肢の中には入る可能性もあると思う。ただ、その場合も信頼のおけるサイトであることが絶対条件で、その信頼性についてはどこが保障するのかはっきりしていないとイケないと思います	女性	50代	現業系・サービス系従事者
初めて購入する場合は分からない(信用できない)	女性	60代	パート・アルバイト
ドラッグストアなどで購入出来るものについては、数の制限を付ければ良いと思うこともある。また体の不自由な方、遠方の方においては、便利になり良いと思う	女性	50代	専業主婦
昨年末、Hollywood Beauty というサイトから、歯のホワイトニングジェルを購入しました。支払いを済ませ、発送通知メールが来ましたが1ヵ月以上経っても届かないのでメールを送ったところを調べてみたら、サイトは休止され返事も来ませんでした。ネットで同じ被害に遭った方もいるみたいです。これ以上同じ被害がでないように取り締まってもらいたいです。売る側の規制を厳しくしなければ、このような違法行為は今後もどんどん広がると思います	女性	40代	事務系・技術系従事者
インターネット社会は便利さの反面、顔の見える人と人とのつながりのない寒々とした社会をつくる一端ではないかと思っています。ひとりとして同じ人間はいない、その人間の病気や健康と薬の関係はとても微妙な問題なので、そのために製薬会社と購入者との間に薬剤師が存在するのだと思います。確かにインターネットで詳しい情報が得られることが多々あります。しかし情報収集と、販売購入行為とは(特に薬に関しては)別に考えるべきだと思います	女性	60代	無職
インターネットは出来ない	男性	60代	商工・自営業
薬の服用の説明で、8~15歳半分、とか15歳以上は1つとか説明が分かりにくい。うちの子は10歳で160cm40kgで、体型は大人と言ってもいいぐらいの大きさです。例えば体重〇kgまでは半分、〇kg以上は全部とか体重で区切るなどもっと具体的にしてほしい	男性	40代	事務系・技術系従事者
基本的にインターネット販売は好きでない。人と人との触れ合いがないし、信頼性にも欠けている。利便性はあると思うが、それ以上の利点がない。文明の力だけ発展して人間関係が悪くなっていくような気がする	男性	60代	商工・自営業
インターネットは無制限に誰でもどのような状態でも購入が出来るようになる。対面販売などによる販売者側からの異常検知機能がなくなる可能性がある	男性	60代	無職

自分も営業の仕事をしているので、インターネットは、安い・便利＝リスクが伴う、自己管理・自己責任ということは感じます。選択の可能性が広がるという点では良いと思えるが、薬の知識のない一般の人が買える薬は制限した方が良いと思う。薬が高くなっているのは感じる。必要な人に必要な薬がきちんと説明され届けられることを願います	女性	50代	事務系・技術系従事者
自分で調べられる人は問題ないと思う。自分で調べられない人はネットも使わないのでは？	女性	40代	専業主婦
情報の少ない薬をインターネット上のみの情報で買うのは危険だと思いますが、買い物の不便な条件化では、インターネット販売が非常に有用だと考えます	女性	40代	専業主婦
不安はあります。自分の状態を言葉だけで上手く伝えられず、合わない薬を買ってしまう心配があります。また薬を悪用する人が出てくるのではと思う。離島などで郵送で手に入る手軽さは良いと思いますが、間違った使い方がないようにしてほしいです	女性	60代	パート・アルバイト
未成年者でも簡単にどんな薬でも買うことが出来るようになってしまうので、ネットでの販売は危険が多いと思う。利便性は高まるが、それより多くの危険が増すのでは？命に直結するものだけに、利便性を求めすぎてもダメだと思う。多少の不便もあっていいのでは	女性	30代	専業主婦
副作用など責任が持てないし、違法な薬など販売されたりするのでインターネット販売は反対です	女性	60代	専業主婦
薬を安易にインターネットで購入するのは危険が伴うのでは？	女性	60代	パート・アルバイト
インターネット等での購入は自己責任であり、大きく規制しなくても良いのではと思います	女性	40代	現業系・サービス系従事者
インターネットで薬が買えるようになったとしても、個人的にはインターネットでは買わないです。抵抗あります。便利かもしれませんが対人販売の方が安心です	男性	40代	事務系・技術系従事者
薬剤師等の説明により、安心して利用出来る	女性	70歳以上	専業主婦
インターネットでの薬は、危険が高いようで怖い	女性	50代	専業主婦
薬のインターネット販売は違法ドラッグなどのリスクが消えない限りはするべきではないと思う	男性	30代	現業系・サービス系従事者
インターネット販売は反対です。便利だけが良いのでしょうか	女性	60代	商工・自営業
薬に限らず、高齢者になってくると説明書にカタカナ用語等が多く、本来の日本語の意味がだんだん分かりづらくなってきています。分かりやすい説明だと有難いのですが	女性	60代	パート・アルバイト
インターネット販売を規制すべきでない。副作用の開示要	男性	50代	役員・管理職・自由業
自分が外出出来るうちはインターネットでは買うことはないと思うが、体が不自由になったら必要に利用する気がします	男性	60代	役員・管理職・自由業
私の年代になるとネット購入ができないと思うし、必要もない	男性	60代	商工・自営業
医師、薬剤師の説明で納得しています。インターネットや通販で購入したことはありません。配置薬なども貼り薬や虫刺され、切り傷などに少し使うくらいで、特に薬について心配していることはないし、不便を感じない	女性	70歳以上	専業主婦
薬に限らずインターネット販売一般に存在するリスクは常に考える必要がある。自分としてはその販売を日常的に利用する気はない(薬とあらば、なおさら買わない)	男性	40代	現業系・サービス系従事者
インターネットを使用したことがない	男性	70歳以上	無職

第一にインターネット、パソコンが使えない	女性	50代	専業主婦
病状の判断はあくまで医師が行うものである。従って投薬も医師の処方に基づき、薬局等で購入すべきである。容易、簡便だからといって、安易にインターネット販売すべきでない	男性	70歳以上	無職
近くに薬が買える所があり、自分で行けるので特に必要だとは思わない。でも確かに買いに行くことが難しい人には有難いと思います。買える機関を一つにして購入履歴を管理して、飲み合わせや数量を把握していれば可能かと思う	女性	20代	現業系・サービス系従事者
それほど薬を使わないので、真剣に考えた事がない	男性	50代	役員・管理職・自由業
安易に購入可能体制は薬の乱用につながらないか？耐性菌など出現して困るのでは？薬は「毒」であると思うので、自己責任が一番だが、その正しい情報説明が土台に必要だと思います	男性	60代	無職
必要な薬のみが購入出来るシステムがあればインターネット販売も良い	男性	70歳以上	農・林・漁業
年よりは、あまりインターネットで物を買うことがないし、特に薬は実際にものを見て買わないと不安だ	女性	60代	専業主婦
少し体調が悪いくらいなら薬に頼らない方が良い。どんな薬でも副作用はあるから	女性	60代	専業主婦
インターネットは使わないので、インターネットの質問には答えかねる	女性	70歳以上	無職
人間の生命を大切にする政治をつくりあげることであり、医療を大金持ちの儲けの対象にしてはならない。製薬会社への正しい管理をし、安心して病気の治療が出来る社会づくりをする。障害者、高齢者、乳幼児等の生活が安心して出来る、住民が主人公になれる社会にしてほしい	男性	70歳以上	農・林・漁業
電話での押し売りが多く迷惑している	女性	70歳以上	専業主婦
ダイエットサプリメントについて多くの人たちがネットへの書き込みをしているが、副作用などはないのだろうか	女性	20代	学生
僻地、過疎地(一人暮らし)の住民はインターネットで購入する方法が楽であると思う。インターネット販売を安全に使用出来るよう地方自治体の体制強化を望む	男性	50代	事務系・技術系従事者
今、何を信用して良いのか分からない。私としてはやはり医師が一番だと思っている	女性	60代	専業主婦
インターネットを使わないので詳しいことは分からないが、私としては薬をインターネットで購入することは気が進まない	女性	50代	パート・アルバイト
ネット通販は住所・氏名・病歴などが流出した場合、薬や健康食品等のセールスや健康器具、宗教などの勧誘にさらされる心配がある。離島・僻地等、薬局のない地域等に限り認められても良いが、商業的に増販・増収を目指す現在の日本では、必要以上の薬が蔓延、使用される方が危険であり反対だ	男性	60代	無職
薬も毒と同じくらい(効き過ぎ等)両刃の剣とも思われ、緊急対処のみにしたい。ネット販売も同様と思う。人間本来の免疫力を高める食養が大切かと思われる。昔の言葉に“薬九層倍”儲ける方が主体となっている	男性	70歳以上	役員・管理職・自由業
インターネットはこれからも利用しない	男性	70歳以上	農・林・漁業
インターネットが出来ない人は困る	女性	40代	パート・アルバイト
薬は人それぞれ症状が違うので、毎日の体調に合った薬を服用するのが良い	女性	70歳以上	無職

薬については通院しているので、薬局にて飲み方や注意事項が書かれた詳細をもらうので、それを見て飲んでる。困ることもなく失敗することもない。もし何かあった場合は医師に相談するので心配ない	女性	60代	無職
安易に手に入るが、自分の体を知りながら使用することが大切だと思う。長く続けて使用せずに3回程使っても治らなければ医者へ行くようにしたい	女性	60代	農・林・漁業
薬とサプリメントの関係を分かりやすく説明してほしい。健康な体をつくっていくにはサプリメントは必要か(毒か効くのか)テレビ等を見ていると必要なものとして感じてしまう	女性	60代	専業主婦
インターネット販売には反対。誤って飲んだ薬で副作用があった場合、自己責任で済むのか? 済まされるのか?	女性	60代	現業系・サービス系従事者
・薬には必ず副作用があるので、薬剤師と相談しアドバイスを受けた方が安心だ ・インターネット購入で副作用が出た場合の責任の所在はどこになるのか?	男性	50代	事務系・技術系従事者
インターネット販売はあまり良いとは言えない。直接、薬局で説明してもらい購入したい	女性	60代	専業主婦
薬の内容などをインターネットで調べられると良い	男性	60代	農・林・漁業
処方箋のシステムをもう少し速やかにしてほしい。高熱が出て病院に行き、処方箋を出してもらい薬局に行くと医者と同じことを聞かれ、似たような問診票まで書かされた。具合が悪いので早く帰りたいのに、薬をもらうだけでかなりの時間がかかった。これが嫌でドラッグストアの市販の薬で済ませてしまうことが多い	女性	30代	パート・アルバイト
薬局がない地域や外出困難な方々へのインターネット販売は、処方箋のように購入出来ると思う。何でも買ってしまうのは、自己責任との言葉では済まないように感じている。未成年への対応も必要と考えている	女性	40代	事務系・技術系従事者
副作用が生じる場合、分かりやすい言葉と文書で明確にしてほしい	男性	60代	無職
あまり個人判断で薬を購入し飲み続けると危険性があるような気がする	男性	70歳以上	無職
現在、市販の薬を購入する際は店頭で適当に選んでいる。店頭の説明を読んでも、後々「効かなかったな」と感じることもあるので、インターネットだと更にうまく選べなくなりそうで少々抵抗がある。しかし、高齢の方や外出が不自由な方にはとても便利なサービスであると思うので、ネット販売はあった方が良い	女性	20代	事務系・技術系従事者
ネット販売には、全てにおいてメリット・デメリットがある。しかし、薬の場合メリットよりデメリットの方が過分にあり賛成できないが、ケースバイケースもあり、市販の風邪薬やドリンク剤、目薬、皮膚疾患のような軽度の薬であれば許容範囲かもしれない	男性	50代	事務系・技術系従事者
基本的には自己判断せず、病院にかかり症状に合った薬を少量接種すれば良いと思う。あまり自分の判断で薬を飲むと、症状を抑えることができても病気が潜んでいたら大変だ	男性	50代	事務系・技術系従事者
私は薬をインターネットで購入したいと思わない	女性	70歳以上	農・林・漁業
安全性・適法性において問題がある。事故が起きたときの責任は誰が取るのだろうか? 全て購入者の自己責任とはいかないと思う	男性	50代	役員・管理職・自由業
現在のインターネット世界を見ていると薬(体にかかわる大事なもの)をインターネットで販売することに対し、正直不安しか感じない。僻地に住んでいる方には便利だとは思いますが...	女性	20代	学生
特定の人のみ登録制にすれば良い	男性	60代	無職

インターネットを使用したことがなく、私の周りにも使う人がいないので、今のところ必要はない	女性	70歳以上	専業主婦
医療機関を利用することが一番大事	男性	70歳以上	農・林・漁業
山の中なので診療所の先生に全て相談している	女性	70歳以上	無職
現代人は薬に頼り過ぎる。ほんの些細なことでも薬に頼っている。大半の原因は食生活にあると思う。団塊の世代の我々の子どもの頃は、消費期限も賞味期限も自らの体で判断して食べたし、レトルトはなかった。薬に頼る生活より、生活改善を指導していくことだ。医療費も少なく税負担も少なくて済む。健康とは何か。子どもの頃から大人が指導すべきことだ。万が一薬が必要な時は、本人の体力で改善出来る程度の投薬をすべきだ	男性	60代	事務系・技術系従事者
販売出来る医薬品の種類を慎重に吟味した上で、限られた種類のみを販売することで、一定の事故防止ができないだろうか	男性	40代	役員・管理職・自由業
インターネットでの購入は自己判断により、とても危険だと思うのでやめた方がよい。すぐ効果があるというのは強い薬が入っているかもしれないし、病気に適切であるかも不安だ。テレビでも効果がないのに、あるかのような宣伝をしているが信用しない方がよい。病院に行くべきだ	女性	60代	パート・アルバイト
市販薬で初めて服用するものは、直接相談したり見比べたりして購入したい	女性	30代	専業主婦
説明書付きで薬をもらうので、自分で納得の上、服用出来るので安心して飲んでいる。時代が変わったから、「便利だから」だけの薬の販売は、重病の発見に見落としが生じると思うので怖いと思う。症状を緩和させるための薬としての販売になっているので、全てを信頼して病気を治そうと思わない	女性	60代	商工・自営業
治療目的で薬を利用する以外は、風邪で初期に置き薬を利用するくらいで、医者に行ったついでに処方箋による購入が主のため、今回の調査に適切に答えられない。しかし、自分の判断で安易に購入出来ることも不安である。販売出来る薬の色分けは必要と思う。あまりに薬効が嘘の治療効果を謳った広告が多過ぎるので、そちらを取り締まり、安心して購入出来る信頼性を確立する政策の方が急務である	男性	70歳以上	農・林・漁業
病院、薬剤師の方が信用出来る	女性	70歳以上	農・林・漁業
私の住む所は“地の果て”と呼ぶ人もいほどの山奥だ。老人が多く、インターネット販売があれば、どれほど良いでしょう。以前、他県に住んでいる息子がインターネットで買い物をしてくれ助かったが、今の地では電波の問題もあり、自己資金ではかなりかかるためあきらめている。役場の方とも相談したが無理だろう。離島出身者の私としてはインターネット販売は賛成だ。薬の在庫があまりないのが離島の薬局だ。直ぐに薬が手に入るようになってほしいと思う	女性	60代	専業主婦
テレビ、電話、インターネット等ないので実感がない	男性	70歳以上	無職
その会社が実在し、本当に専門的に忠実であるか画面だけでは信用できない。自分の体のことをもっと大切に思い、医師や薬局、ドラッグストアで相談し購入していった方がよい	女性	60代	農・林・漁業
年若いとインターネット販売の方が煩わしい。薬局に行き目で見、商品を手にとってみた方が信用出来る。インターネットだと返品もあり得る	女性	60代	現業系・サービス系従事者

インターネット販売をなかなか認めたがらない背景には、薬剤師の既得権益を脅かすからではないだろうかと思う	男性	30代	役員・管理職・自由業
薬は人の性格が皆違うように人によって合う合わないがあるので、対面で薬剤師や医師等に相談するなかで薬が決まるのだと思う。私も医者より高血圧の薬を飲むようにいわれ約5年になるが、夜眠れない時など、「この先自分の体はどうなっていくのだろう」と不安をおぼえる。月に1回は行きつけの薬局で体調等を話して帰って来ることもある	女性	60代	パート・アルバイト
薬に関する相談はインターネットでも出来るようにすべき。しかし、薬の販売はインターネットでは禁止。必ず対面販売にすべき	男性	30代	事務系・技術系従事者
安易な購入はやめた方がよい。正しい説明や安全性を重視した上で購入することが大切だ。しかし、自分で買いに行くことができない方々にとっては、インターネット販売は必要ではないだろうか(但しその薬の安全をしっかりと説明した上での購入)	男性	20代	事務系・技術系従事者
薬は怖いものだと思う。離島や僻地、買い物に行けない人々にこそ、専門の薬剤師を通し安全に服用出来るようにすべきだと思う。インターネットで海外からの輸入も許されている実情に不安だ。難しい病気の方々もリスクは分かっておられるはずなので、危険があったら、すぐに止められると良いのだが難しいのはなぜだろうか?厚生労働省を通し信頼出来るルートを確保する法規制は大切だ。安全を第一にと願う	女性	60代	専業主婦
最近、薬の名前や働き・注意事項など丁寧に説明され印刷してくれるので安心だ	男性	50代	役員・管理職・自由業
インターネット販売を利用したいと思うときは、欲しい薬(いつも使って効き目が分かっているもの)を大量に安価で手に入れたいときだと思う。知らない薬に対しては判断できないので購入はしない。薬の一般的な情報を得るにはインターネットが良いと思うが…	女性	50代	商工・自営業
コンビニで販売している範囲で良い。不安がある時は薬剤師さんに相談するのが良いと思う。インターネット販売には反対だ	女性	50代	事務系・技術系従事者
薬の服用はあまりしたくない。副作用が起こらないとは限らない。薬を使用せず、ならば病気になる前から健康栄養補助食品、自然のもので健康を維持出来るよう心掛けていきたい	女性	60代	パート・アルバイト
インターネット販売はIDパスワードが流出して悪用されるのが怖い	男性	50代	現業系・サービス系従事者
基本的には医師・薬剤師の指示により服用すべきであり、ネット販売はすべきではない。時代としてはやむを得ないと思うが、自己責任としか言いようがない	男性	60代	役員・管理職・自由業
自分自身は複数のドラッグストアに行くことの出来る環境にあるため、インターネットで薬を購入するということはまず考えられないが、日常的に不便を感じている人がいることは確かだ。その人たちにとってはネット販売は良いことかもしれない。自分にとっては不安の方が勝る	女性	30代	無職
薬をなるべく服用したくないので購入するのはいり得ない	女性	40代	専業主婦
このアンケートでの薬のインターネット販売の内容のイメージがつきにくいので、今一つ問20は返答しにくさがあった。どういう仕組みでのインターネット販売を指しているのか?	女性	60代	無職

私たちが生活していく上で一番大切な健康に関するものをインターネットで購入出来るのは、現代では当たり前かもしれない。だが、安易に購入出来ることで今まで以上に薬の乱販になるのでは？訳の分からない症状が出たり、病気になるのでは？と心配になる。食べ物とはまた別の問題だと思うのは私だけでしょうか？インターネットが出来なくても生きていける	女性	60代	現業系・サービス系従事者
薬が必要な時は病院で診察してもらい、処方箋で薬をもらっているのですが、自分の考えで薬を購入することはほとんどない	女性	60代	農・林・漁業
インターネットが使えない	女性	60代	無職
規制緩和をして良いことといけないことがあると思う。自己責任で購入し何かあった時は、誰が責任を取るのだろうか？自己責任をはっきりと打ち出さずに健康保健・薬代の削減ばかりが目的にされていて、大手だけが儲ける仕組みはおかしい。国民の体を大事にしていないと思う。知識や情報ばかりが自由に歩きだし、食いかじりの知識で素人判断をさせることの恐ろしさを感じる。体を動かす、歩くことも健康には大切なこと。何でもインターネットでの購入の流れに疑問を持つ 身体の不自由な方は薬局からの配達の実で解決します。ドクター・薬剤師の軽視だ。年寄はインターネット販売で購入できない。医師や薬剤師との会話が元気になる源にもなる。若者が心通う会話が減り、好き勝手な品だけ買い家に届く。このような社会には将来の不安を感じる。便利なことだけが良いことなのだろうか？インターネット販売の売上げが上がっても、地方は何も潤わない。地元の薬局・薬店がなくなったらもつと困る	女性	50代	役員・管理職・自由業
利便性はあっても安全性が損なわれる可能性は否めない	女性	40代	専業主婦
今の時代、何もかもインターネットというのがおかしい。私のような年代になると、いろいろな事故や事件がある度「どうして？」と考える。怖い薬もあるようだが、作っている人はどんな気持ちなのかと思う。安心安全な薬で世の中が綺麗になることを祈ります	女性	60代	無職
インターネット販売は金儲けに悪用される可能性大。だから行わない方がよい	女性	50代	無職
インターネットで2、3類医薬品が入手出来るようになったが、いずれは1類も手に入るようになり、薬の理解度の低下が進む危険があると思う。薬は副作用があることを安易に考えてはいけない。飲み合わせ、病院に行くチャンスを逃して重症化になる恐れがあるので、インターネット販売を利便性だけで推し進めていくことはどうかと思う	女性	40代	専業主婦
インターネットが使えない	男性	70歳以上	農・林・漁業
インターネット販売は信用出来ないので反対だ	女性	60代	専業主婦
薬を購入する方の顔を見ないで販売することは、とても怖いと思う。インターネット＝違法ドラッグが増えると思う	女性	40代	現業系・サービス系従事者
きちんとした薬なのか見極めるのが難しい	女性	60代	専業主婦
病院で処方された薬が体に合わなかった場合は薬を替えてもらえば良いが、薬代金も高いため困る。他の人も合わないものは捨ててしまうと言う人が多かった	女性	70歳以上	無職

<p>・購入者の年齢確認が困難なことや症状にあった薬かどうかの確認ができない等のリスクがある反面、山間部の集落などで体調が悪くても自力で医者へ行かれない人などにとっては、有効な手段ではあると思う</p> <p>・薬剤師の指導がなくてはならない、副作用が強い、飲み合わせに注意が必要なものなどは販売すべきではない</p>	女性	40代	現業系・サービス系従事者
現在は自分で医療機関、薬局へ行き、薬剤師の方とも話をして良いアドバイスをもらいながら利用している	女性	50代	専業主婦
やはり医者からの処方箋で購入するのがベスト。健康食品にもまがいものが多い中、直接目にするものを購入するのが良い	女性	50代	役員・管理職・自由業
薬は医者から貰うもの。薬は毒。なるべく通販・インターネットでは買わない。薬局で相談の上使用すること	男性	60代	現業系・サービス系従事者
インターネットで購入する薬とはコンビニで販売されている薬のことでしょうか？	女性	50代	無職
インターネットは使いようによっては便利だと思うが、使わない方にはあまり違いはないと思う	女性	50代	パート・アルバイト
薬は薬局か病院の方が安全だ	男性	60代	農・林・漁業
ネットの場合、詳しく説明してあったとしても表記が専門用語であったり、難しい言葉を使われてしまうとなかなか理解できない。臨機応変に対処出来るか大いに疑問	女性	40代	パート・アルバイト
インターネットによる販売は商品と症状の写真などを表示し、各薬ごと副作用等も表示すれば分かりやすく便利かと思う	男性	30代	商工・自営業
薬というのは、通院している病院で医師の指示の下、処方した方が良い	男性	40代	農・林・漁業
<p>・いろいろな情報が入り、必要でない薬まで購入してしまう</p> <p>・もっと良い薬があると思い、多くの種類を購入、服用すると副作用の原因となる</p>	女性	60代	商工・自営業
病院の薬のみしか使用したことがないのでよく分からない	女性	70歳以上	現業系・サービス系従事者
インターネットも携帯もないので答えられない	女性	70歳以上	無職
不確かなものはインターネットでは販売してほしくない	女性	50代	パート・アルバイト
ネット販売のデメリット(薬物依存症等)が犯罪につながることを心配している	女性	60代	
インターネット販売業者の利益追求に流されているのが利便性と混同されている	男性	60代	無職
<p>・若い方は新しい方式についていけるが、年配者には使いこなせない</p> <p>・薬なのかサプリメントなのか、何が効くのか使ってみないと分からないのは怖い</p>	男性	60代	現業系・サービス系従事者
薬は病院で診察してもらい処方されるのが一番良い	女性	40代	現業系・サービス系従事者
私たち人類は今、行きつくところまで来ている気がする。医療も薬も(化学・科学・工学等)全てのジャンルが不自然に動いていて、それにのみこまれている。もっと自然に戻るために皆で見つめ直す必要がある。昔は、自然に治すことしかできなかったはずだ。もしかしたら、その方が幸せな生活だったのかもしれない。そのようなことで気を病むことの方が多い現代は不幸な(豊かそうで豊かではない)世界になっている	女性	60代	商工・自営業
重症や小さな子どもが病気になったとき、家を留守にできない人たちにはインターネット販売はとても便利だと思うが、人との交流、助け合いというものが減ってしまうのではないだろうか	女性	40代	専業主婦
パソコンがない人や操作できない人、高齢者はどうしたら良いですか？	女性	60代	専業主婦

・利便性優先ではなく、現行の対面販売と同程度の安全性や問題が出たときの責任の所在等を確保してほしい ・ネット販売特有の被害が出ないこと。導入して問題が出てから徐々に改善するようでは困る(人体に影響があるから)	男性	50代	現業系・サービス系従事者
ほとんどの薬は毒と同様なので、出来るだけ服用しないようにしたい	男性	50代	現業系・サービス系従事者
やはり薬は病院や医者を受診して、薬剤師・専門家から購入したいと考える	男性	70歳以上	農・林・漁業
・人間の体はデリケートなので、インターネット販売は禁止すべきだ。医者がインターネット等で診察し投薬してほしい(離島や僻地) ・インターネット相談員(医者、専門医)をつくりアドバイスをしたらどうだろうか	女性	70歳以上	商工・自営業
薬の種類があまりに多いので、医薬品メーカーで完全に良い物を作ってほしい	女性	70歳以上	無職
適切な薬の選択や購入、またその薬に関する相談などのリスクは配置薬でも同様のことが指摘出来ると思う。そう考えると、インターネット販売のみ悪いことだとは言いきれないのではないかと。しかし一方で、インターネットの匿名性(誰でも安易に購入可能)や信頼性(詐欺行為など)によるリスクの存在が壁になると考える	男性	40代	事務系
インターネット販売だと買いにくい商品(妊娠検査など)を顔を見ることなく購入しやすくなるが、未成年など悪影響にならないかが心配だ	女性	40代	現業系・サービス系従事者
問20-H、Iに関するものは、確かに便利なので利用した方が良いと思うが、悪用されるのではないかと心配がある	男性	50代	現業系・サービス系従事者
持病の薬以外はなるべく飲みたくない	女性	70歳以上	農・林・漁業
薬と言っても範囲が広いので、どの程度のものかを示してもらわないと回答しにくい	男性	60代	パート・アルバイト
副作用の強い薬は医師に処方してもらい、薬剤師などの専門家からアドバイスを受けるべきだと思う。但し、継続的に同じ薬が必要な方もいるので、医師や薬剤師の判断があればインターネットで購入出来るような仕組みがあっても良い。副作用の弱いものであればインターネット販売は良いと思う	男性	30代	現業系・サービス系従事者
インターネット販売は、本人の判断による薬になってしまい危険だ	男性	70歳以上	農・林・漁業
ネットでの薬のイメージがあまり良くない	男性	50代	役員・管理職・自由業
薬は薬剤師のいるお店で説明を聞きながら購入するのが良い	女性	50代	事務系・技術系従事者
薬剤師や医師、看護師に相談することが一番である。相談出来る人を見つけておくべきだ。プロはやはりプロだと日々感じる	女性	30代	事務系・技術系従事者
自分自身の体の状況をはっきりとつかんでいるとは思わないが、機械を通しての対面には大きな不安がある。ここ数十年に亘り健康診断などしてきたが、内心理解されているのかどうか不安に思ってきている。信頼出来る関係を築くことが出来るようやっていきたい	男性	60代	現業系・サービス系従事者
インターネット販売は自分に適している薬かどうか分からないし、麻薬や高額だったりしないか不安だ。正しい薬だとしても効果が分からない。やはり私は直接説明してもらわないと心配なので、インターネットでは今後も購入しない	女性	30代	事務系・技術系従事者
ゲーム感覚なので嫌いだ	男性	60代	商工・自営業
個々が健康に注意し病気になるように気をつけ、薬に頼らないことが大切だ。品目を分類し、安全なもののみをネット購入する	男性	50代	事務系・技術系従事者

インターネット販売だけの問題ではない。ドラッグストアでも相談せず購入は可能だ。薬の副作用等の問題であるならば、危険性を周知させ、薬を簡単に販売出来るものできないものをはっきり分けて考えることが有効だと思う。専門家が必要であれば、ウェブカメラも有効ではないだろうか	女性	40代	農・林・漁業
ルールや規制をしっかりとしないと利便性と共に大きな危険を伴う	女性	50代	パート・アルバイト
インターネット販売可能な薬とできない薬を適切に分けること。購入者が理解し易い説明方法が必要と思う	男性	50代	事務系・技術系従事者
・村内にある医院で診療を受け、薬局もあるので便利だ ・インターネットなどできないので不安だ。僻地はネット販売も良いと思うが、しっかり知識を持っていないと心配だ	女性	60代	無職
私自身、脳梗塞を発症し薬を飲んでいる。もっとジェネリックを広めてほしい	男性	40代	パート・アルバイト
出来る限り病院を勧めます。病院に行くほどでない軽い風邪の場合、薬を利用。薬や食物の飲み合わせによる副作用があるので注意	男性	60代	現業系・サービス系従事者
どの方法で購入するかは個人の自由だとは思いますが、違法の温床になり得る。また知識のない者には、薬害等のリスクは大きくなるものと考えられる。健康食品や化粧品のインターネット販売には反対しないが、医薬品は基本的に対面販売が望ましいと思う	女性	50代	事務系・技術系従事者
薬は両刃の剣。「自己責任」と言えど、どこまで自己責任の範囲なのか？ 不便な所に住んでいたり、ハンディキャップがあれば「ネットで薬」に頼らざるをえなかつたりもすると思う	女性	20代	パート・アルバイト
今の薬は嫌い。不安が多い	男性	50代	商工・自営業
医療機関等、信用出来るところの方が安心だと思う。病院の薬だけで、それ以外の薬を併用するには服用の時間帯が取りにくい。一日のうちいつ飲んでも差し支えないと書いてありますが、そこまでして飲む必要はないと思ってしまう	女性	70歳以上	農・林・漁業
安全面で不安。外からいろいろなものが入り、健康面で害になるものが出回ったりしている。内容が信頼できない。価格の面もやはり向き合った信頼性の高い薬の方が安心だと思う	女性	60代	現業系・サービス系従事者
ネット販売は利便性はあると思うが、薬に関しては非常に不安を感じている。万が一の時、自己責任では済まないと思う。違法ドラッグ等も心配	女性	60代	現業系・サービス系従事者
インターネット販売は、医者に診ていただいたの購入では決まらずと思うので、体に対して危険や負担が増すと思います。病院は常に同じではない。自分の思い込みより、まず医者へ受診が一番と感じます	女性	50代	役員・管理職・自由業
薬は怖いものだから、医者を受診してからが良いと思う。場合によっては薬局から購入も仕方ないかとも思いますが	女性	70歳以上	無職
・購入の機会・手段は多いほうが良い。安全性はその上で検討すべきでは？ ・風邪薬とガン治療薬を同一に扱うような質問に思える ・薬事法がインターネットに対応すべき、遅れている ・インターネット販売は自己判断。必要時には医療機関へ行く	男性	50代	役員・管理職・自由業

<p>コンビニなどでも医薬品が買えると思います。しかし安易に購入することが出来る反面、副作用などのリスクが高まるため、医薬品区分を設定し、ドラッグストアでも薬剤師、登録販売者を常に置いているのだと思っていました。</p> <p>インターネット販売により、相談せずに購入出来てしまうと、やはり副作用の発生率は高くなると思います。副作用被害救済制度はあまり知られていないと思うし、インターネットで薬を購入し、副作用が発生した場合、自己責任でしょうか？私は薬剤師なので、そういった方たちがドラッグストアに相談に行くという結果になると思うので、便利な反面、リスクもあると思います</p>	女性	20代	事務系・技術系従事者
<p>同じ効用の薬でも、薬品メーカーによっていろいろな違いがあり、薬品を選ぶのも大変である</p>	女性	70歳以上	専業主婦
<p>インターネット販売で薬を購入するというのは、どこまで信用出来るか不安</p>	女性	60代	専業主婦
<p>安易な薬の服用はリスクが高いと思われる。病状においての適切な診断の上に、服薬があるのではないかと思います</p>	女性	50代	現業系・サービス系従事者
<p>薬が必要な時は、医院で処方箋を書いていただき、薬局から出してもらいます。インターネットは利用しません。副作用等が心配だから</p>	女性	70歳以上	無職
<p>医者や薬局が近くになれば、インターネットで注文して自宅に届くのは良いと思いますが、安全性を考えると不安があります</p>	女性	50代	事務系・技術系従事者
<p>インターネットで薬を購入するというのは便利かもしれないけれど、全てが信用出来るサイトばかりではないし、副作用の心配もあるので、やはり安易に扱ってはいけなと思う。私はインターネットでは薬を購入したいと思わない</p>	女性	20代	専業主婦
<p>身内に医師と看護師がおられますので、私の健康にも注意深く見守ってくれますので、今のところ運動したり自然食品を中心にして生活しており、大変感謝しております</p>	女性	70歳以上	専業主婦
<ul style="list-style-type: none"> ・第三者機関による製品保証があればインターネット販売も良いと思う ・販売業者横通しによるシステムで、過去の購入データをチェック出来るようにすることで、使いすぎ、副作用のチェックも可能と考えている 	男性	50代	役員・管理職・自由業
<p>ネット販売は販売する人の顔が見えないので、責任や保証がハッキリしない感じがする</p>	女性	40代	現業系・サービス系従事者
<p>私は頭痛で毎晩眠れず、痛み止めを飲み続け依存症になり、めまい、吐き気で苦しみました。病院では初め原因が分からず「メニエール病」と診断されました。また心療内科で抗うつ剤を処方され、やっと治りそうです。</p> <p>薬を扱う方(薬剤師さん、お医者さん)には、もう少し副作用や原因などについていろいろな観点から勉強して知識を増やしてほしいです。インターネット販売は悪いとは思いませんが、私のような依存者が出てくる可能性も増えるのかと思います</p>	女性	50代	無職
<p>薬は出来るだけ使わない主義であり、自然治癒力を信じている。</p> <p>インターネットなどで薬を購入出来るとなると、犯罪に使われることはほぼ確実でしょう。さらにかがわしい薬も出回ることになるし、医者にもインターネットで薬を買わないと言われるかもしれません。世の中、便利になることは良いことですが、便利な分だけお金はかかるし、犯罪するにも便利であることを忘れてはいけなと思っています。『便利になると犯罪もしやすいのです』</p>	男性	50代	農・林・漁業
<p>主治医の処方のみ、あとは飲まない</p>	男性	50代	無職

病院、薬局が一番安心出来る気がする	男性	70歳以上	農・林・漁業
サプリメントと薬は違うので、サプリメントならば自己責任としてインターネットで購入することはあるが、薬を購入することには不安がある。同じ薬であっても、いろいろ種類があるのでわからないことは対面で薬剤師に確認するようにしている	女性	30代	事務系・技術系従事者
基本は医師に相談し、薬を処方してもらうのがベースにあり、症状や頻度など考え、薬局購入するのだと思う 今、良いと思っているのは、おばあちゃんが使用している配置薬の制度。信頼出来、安価で留守をしても利用出来る。ここにインターネット利用ができないものかと	女性	40代	パート・アルバイト
インターネットでは、外国製のものも販売しているので信用出来るものなのか心配です。もし副作用が出たとしても、お店で買った方が相談しやすいと思っています	女性	40代	専業主婦
インターネットで薬を購入した事はない	女性	70歳以上	無職
インターネットは便利だと思うが、副作用がある薬に自分が少し辛い思いをしたことがあるので実行は少し考えてもらいたい	女性	50代	専業主婦
医師による診断の上、ネット購入は可	男性	60代	役員・管理職・自由業
自分の都合の良いように解釈してしまうし、間違った思い込みをする恐れもあるので不安	女性	60代	専業主婦
院外処方をやめてほしい	男性	30代	商工・自営業
インターネットは利用していません	女性	60代	専業主婦
インターネット販売の規制緩和には賛成できません。薬は人にとって必要なものである反面、怖いものです。労せず簡単に手に入れて良いものでしょうか。両者責任を持って対面販売のほうが適正だと考えます(特別な事情を持っている方以外) それに、市場経済にあまり関係する分野になってほしくありません。新薬開発と言うこともありますが	女性	60代	専業主婦
初めて買う薬に関しては、お店や医師に相談して、2回目に同じ薬を買う時はネットでも買えれば便利だと思う。ネット販売はリスクはあるが、そのことを周知されれば利点の方が多いから、認められるべきだと思う	男性	20代	事務系・技術系従事者
50代後半でパソコンを使いこなせないでいるので、インターネット販売は利用しません	女性	50代	事務系・技術系従事者
インターネットでの販売は不安が多い。薬は直接薬局やドラッグストアで買う方が良いのではと思う。お年寄りの方、買い物に行けない方にはインターネット以外の方法を見出し出していいから良いと思う	女性	20代	現業系・サービス系従事者
あまり病気をしたことがないのでよく分からないが、サプリメント等は信頼出来る方の紹介・体験から紹介販売で購入しています	女性	60代	—
買い物に行けない状態の時(仕事、体調不良)、インターネットで買えたら助かると思うことがある。自分は節度を保って購入管理出来る自信があるが、世間への一般導入はリスクが高く難しいと感じている	女性	30代	事務系・技術系従事者
薬の種類によってはインターネットでも良いものもあると思う。インターネットで購入した方が安価であると思う。宅配してもらえると便利	男性	50代	事務系・技術系従事者